

いつ避難する？



緊急時の対策は、情報収集から始まります。洪水からの避難は、信頼できる情報を集めて正しく読み取るにより、状況に応じた適切な避難行動とそのタイミングを判断することが可能となります。

避難指示（警戒レベル4）で全員避難！
その前でも危険を感じたら自分の判断で早めの避難！ってことだね。



< 防災気象情報 >

警戒レベル相当情報 住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報として、国土交通省、気象庁、富山県が発表するもの

発表	警戒レベル1	発表	警戒レベル2	発令	警戒レベル3	発令	警戒レベル4	警戒レベル5						
<p>早期注意情報 (気象庁が発表)</p> <p>災害への心構えを高め、情報収集に努めましょう</p> <p>あつめる情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ●富山防災WEB 避難情報 避難所情報 河川水位情報 雨量情報など ●気象庁 ホームページ 特別警報 警報・注意報 各危険度分布など ●富山市 ホームページ 避難情報 被災後の生活支援に関する情報など <p>屋内から確認して、河川には近づかないようにしましょう</p>	<p>大雨注意報 洪水注意報 (気象庁が発表)</p> <p>避難行動を確認しましょう</p> <p>ハザードマップを再確認！</p> <p>【はん濫注意水位】に到達（レベル2相当）</p>	<p>警戒レベル3相当 氾濫警戒情報、洪水警報等</p> <p>★高齢者等避難 (富山市が発令)</p> <p>危険な場所から※1 避難に時間を要する人※2は、避難を開始。 その他の人は、避難の準備をしましょう。</p> <p>対象地区の避難場所に加えて、長距離避難における避難先として、浸水が想定されない地区の避難場所も順次開設します。</p> <p>【避難判断水位】に到達、かつ、【はん濫危険水位】への到達が予測される場合</p>	<p>警戒レベル4相当 氾濫危険情報、土砂災害警戒情報等</p> <p>★避難指示 (富山市が発令)</p> <p>避難を開始してください。 この時点で、危険な場所から※1全員避難です。</p> <p>【はん濫危険水位】に到達した場合</p>	<p>警戒レベル5相当 氾濫発生情報、大雨特別警報等</p> <p>緊急安全確保 (富山市が発令)</p> <p>災害発生または発生直前です。 命の危険が迫っているので、直ちに身の安全を確保してください。</p> <p>可能な範囲で発令</p> <p>たとえば、堤防決壊によるはん濫発生</p>	<p>※1 安全な場所にいる人は、指定緊急避難場所などへの立退き避難を行う必要はありません。安全な場所とは、下記の3つ全てに該当するものです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.家屋倒壊等氾濫想定区域に該当しない。 2.浸水の深さより自宅や施設などの居室が高い。 3.水がひくまでの時間(浸水継続時間)を我慢でき、水や食料などの備えが十分である。 <p>浸水継続時間はこちらから確認できます。→</p> <p>※2 ご高齢の方、障害のある方など</p>									
<p>避難情報等ととるべき行動</p>					<p>水位情報</p>									
<p>早期長距離避難の開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徒歩、自動車いずれの手段での避難においても、渋滞や事故などによる逃げ遅れの懸念もあることから、早い段階で避難を開始する必要があります。 ・長距離避難には、時間がかかることも想定されますので、遅くとも高齢者等避難（警戒レベル3）が発令された段階で避難開始しましょう。 ・避難指示（警戒レベル4）が発令された後に避難を開始される方は、安全に避難可能な避難場所へ徒歩避難しましょう。 					<p>とどく情報</p> <p>避難指示などの警戒レベル3、4、5情報 神通川・常願寺川の河川はん濫のおそれの情報など</p> <p>緊急速報メール 防災行政無線 広報車</p> <p>気象警報など(特別警報含む) Yahoo!防災速報(アプリ)</p> <p>大雨警報や洪水警報、土砂災害警戒情報など 富山県土砂災害警戒情報メール配信サービス</p> <p>事前登録が必要です</p>					<p>【重要】避難のタイミング！</p> <p>① ★マークのついた2つの情報</p> <p>市は、★マークの2つの避難情報を、基本想定もしくは最大想定のどちらかを対象として、対象河川の影響が及ぶ小学校区に発令します。</p> <p>どちらの想定の場合に避難する必要(着色)があるか、マップの地区詳細図をみて確認しておきましょう。</p> <p>② 避難の必要を感じたとき</p> <p>自宅周辺の状況や家庭の都合などにより、★情報発令前に避難の必要を感じた方は、★情報を待たずに迷わず『自主避難』しましょう。この場合、避難場所は開設されておらず、その後も開設されないことも考えられるため、安全と思われる親類・友人宅、もしくは浸水が想定されない場所まで避難しましょう。</p>				

いつ避難する？

いつ避難する？